

## 【研究主題】主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり ～小規模・複式指導における山場の工夫～

### 1 研究の仮説と構造図

#### 主体的・対話的で深い学びの実現



### 2 主な仮説の手立て（対話活動）

#### 【仮説1の手立て】

学習者が主体的に取り組める、学習の手引きの活用

#### 【仮説2の手立て】

3つの対話を全学年で共通実践

### 3つの対話をうまくつかおう

#### 1 かくにん対話

「どうしたらいいか」、「なにをするか」などをかくにんする対話です  
→とてもみじかい時間

(れい) これは○○算だよね。 まずは□□をすればいいね。

#### 2 いけんこうかん対話

かんがえたことやノートに書いたことをつたえあう対話です。  
→ややみじかい時間

(れい) わたしは、□□という式をたてました。

図にすると、このようになりました。

#### 3 ねりあげ対話

がくしゅうもんたい（めあて）のかいけつのための対話です。  
→ながい時間

(れい) これまでにまなんだことをつかうと…

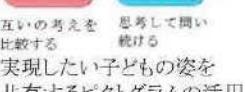
○○さんと△△さんのかんがえをあわせると…

ほかの人にも  
つたえられるようにしよう

### 3 研究の実際

実証授業（10月）、検証授業（1月）1人1授業（通年）を通して、仮説について検証したり、手立てをブラッシュアップしてきました。

#### ① 令和4年度総括授業の授業研究の様子



実現したい子どもの姿を  
共有するピクトグラムの活用

#### ② 発達段階に合わせた学習の手引き



#### ③ 令和4年度検証授業の様子



### 4 当日の様子

#### 【研究授業】算数 3年「1けたをかけるかけ算」・4年「面積」



子どもたちが授業での対話活動を通して思考を深めたり、考えを練り上げている様子が見られました。

#### 【授業研究】

仮説1・2の手立ての有効性について  
成果と課題の付箋を用いてグループ討議  
を行いました。



#### 【参加された先生方のアンケートより】

- ・ 主体的・対話的に子供たちが進めていて素晴らしいかったです。子供たちが主体的に活動できたのも、先生の発問や信頼関係があつてのことなので、私も真似できるようになっていきたいです。
- ・ 今年度初めて複式学級を持ちましたが、本日の授業はわりとやさしい使い方がとても上手で、児童が主体的・対話的に学べる環境づくりも徹底されており、とても素晴らしい授業でした。児童が対話をしながら問題を解くことで、先生が中間の位置で学級を見守る時間も確保され、ICTの活用も行われていたのがさらに素晴らしいです。
- ・ 昨年度からの統一した指導の積み上げや、担任の先生の丁寧な指導や思いが児童にも良く伝わっており、学力保障されていると感じました。